

「香川県立小豆島みんなの支援学校」が令和5年4月に小豆地域に開校しました!

令和5年4月に、小豆地域で初となり、本県で9校目となる特別支援学校「香川県立小豆島みんなの支援学校」が開校しました。

本校は知的障害のある子どもたちが学ぶ特別支援学校で、小学部・中学部を設置しています。また、障害の状態により島外への通学等が困難な高等部該当生徒の学びの機会を保障する場として、香川県立香川中部支援学校高等部分教室を校内に設置しています。

子どもたちを地域全体でしっかりと育てようという小豆地域の良さを生かし、地域社会の人たちとのふれあいや隣接する池田小学校、居住地校等との日常的・継続的な交流及び共同学習を大切に、子どもたち一人ひとりが、自分らしくのびのびと学べる学校を目指していきます!

「香川県立小豆島みんなの支援学校」をどうぞよろしくお願いします!!

令和5年4月より特別支援学校の校名が変わりました

県立特別支援学校8校において、「盲学校」「聾学校」「養護学校」を「視覚支援学校」「聴覚支援学校」「支援学校」とする校名変更を行いました。児童生徒等の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという特別支援教育の理念や特別支援学校の役割について、一層の理解が図られることを目指すとともに、本県における特別支援教育の一層の充実に努めていきます。

全国学力・学習状況調査が実施されます

～令和5年度調査の概要～

全国学力・学習状況調査は、小学校6年生と中学校3年生を対象に、平成19年度から毎年実施されています。(令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により中止)

調査の目的(概要) 全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

実施日 令和5年4月18日(火)

調査内容 小学校 国語、算数(各45分)、児童質問紙調査
中学校 国語、数学、英語(各50分)、生徒質問紙調査

令和5年度調査の特徴 中学校英語「話すこと」に関する調査は、ICT端末を活用し、オンラインの音声録音方式で実施されます。(4月18日から5月26日の間に、学校ごとに分散して実施)

貴重なおうち時間をどう過ごしていますか?

【令和4年度 全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙調査から】

Q 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(※)をしますか?

学年	4時間以上	3時間以上、4時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	1時間より少ない	全くしない
小学校(6年生)	13.3	11.7	20.5	29.9	16.6	8.0
中学校(3年生)	12.0	12.5	19.9	22.4	20.1	12.9

調査結果によると、小・中学校ともに「1時間以上、2時間より少ない」と回答した児童生徒の割合が最も高く、4人に1人が「3時間以上」と回答しています。小・中学校時代は、読書や運動、自然とのふれあいなど、いろいろな体験ができる大切な時期です。どのような時間の使い方ができるか家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。

「課題解決型学習実践モデル校」を新たに指定

モデル校で子どもたちの疑問を大切に、それを解決していく中で、新しい知識や考え方を身に付けていこう学びを推進します。

令和4年度 学方向上モデル校事業はこちらで紹介しています。

新学期を迎えて

新1年生の皆さん、保護者の皆さま、ご入学おめでとうございます。上級生の皆さんも、新しい気持ちで新学期のスタートを切ったことでしょうか。本県の未来を担う子どもたちには、香川で育ったことを人生のゆるぎない礎として、自分の良さや可能性を見出し、夢と志を持って、学び、歩み続ける人に育ってほしいと願っています。家庭は、教育の出発点です。安らぎの場であると同時に、社会で生きていくための学びの場でもあります。ぜひ家庭での時間を大切にいただきたいと思います。今後とも、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

香川県教育委員会

県教育委員会では、学校教育の情報化をより一層推進するため、今年度、教育委員会内に「教育情報化推進室」を設置し、新たな推進計画を策定するとともに、小・中学校への支援としてICT活用のサポートを受けられる体制の整備や、県立学校への支援員の派遣などを行います。また、県立高校等の教室の空調経費を県費で対応するなど、様々な取組を推進していきます。

なお、これらの施策の内容等については、県教育委員会ホームページの「令和5年度教育施策の概要」をご覧ください。

新しい学校づくりが進んでいます!

石田高校・志度高校・津田高校を一つにして令和10年4月に開校を予定している新しい統合高校の教育内容等について、高校の教職員のほか、大学教授等の専門家、地域の自治体、事業者、PTA、自治会の代表者など、地域の方々と一緒に開校準備委員会で検討を進めています。

■「教育の魅力化による地域の活性化」と題して

産業能率大学教授 藤岡慎二氏の講演では、高校生活の魅力化のため、多くの大人たちが子どもたちの未来について話し合う機会が必要ではないかなど、高校の魅力化に必要な視点についてお話しされました。

■統合高校のスクール・ポリシーの策定に向けて

「持続可能な20年先の地域の未来像」や「その未来像を創る・支える人物像」について意見を出し合い、これらをもとに「統合高校で育成を目指す資質・能力」について話し合いました。

おしえて!!せとうち留学生!!
～現在留学中の生徒に聞きました～

令和4年度に、県外から公立高校14校と県立中学校に在籍している「せとうち留学生」(全国からの生徒募集)に、香川県や学校の印象について聞いてみました。

香川県について(自然・アート・人・食など)

- 晴れの日が多い、雪がなく、冬でも外で体育ができる。
- 瀬戸芸に行き、島の雰囲気やアートに感動した。
- 地域の人が、自分の夢の実現と一緒に喜んでくれた。

香川県の学校について(先生・クラス・学びの雰囲気など)

- クラス全員が仲よし。クラスマッチは盛り上がる。
- 目標とする、憧れの先輩と一緒に部活動に取り組めた。
- 先生との距離が近い、よく話を聞いてくれて信頼できる。
- しつこい勉強に集中できる、頑張ってる価値がある。
- 先生との距離が近い、よく話を聞いてくれて信頼できる。

このほか、将来は香川県と関わっていきたいと答えてくれた生徒もいました。意欲溢れるせとうち留学生は、香川県の生徒たちにとっても良い刺激となり、各校のさらなる活性化につながっています。

「せとうち留学」の詳細はこちら▶▶▶

中学校の部活動について 新たな取組を進めています

文部科学省は、昨年12月に策定した、「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」において、少子化の中でも将来にわたり、生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保を目指し、新たな地域クラブ活動を整備するための必要対応などについての考え方を提示しました。そして、まずは休日における地域の環境整備を推進することが示されました。

本県においても、生徒数の減少にともない、単独でチームを組めない学校が増えたり、専門的な指導ができる教員が不足したりするなど、生徒たちにとって望ましい活動が継続してできない状況が生じています。

こうした中、県と市町の教育委員会では、令和3年度から、休日の部活動を地域で支える取組(部活動の地域移行)の実証事業を行っています。

今後、実証事業の成果も踏まえ、部活動の地域移行に向けた運営団体の整備や指導者の確保などの検討を行い、地域の実情に応じた、生徒のスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保に取り組んでいきます。

部活動の地域移行に関するQ&A

Q 部活動の地域移行はなぜ行われるのですか?

A 「やりたい部活が学校にない」「音楽もスポーツもやりたい」「体を動かしたい」「趣味を楽しみたい」等、地域人材の力によって、そのようなニーズに応えることができるからです。これまで、中学生のみさんがスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会は、学校部活動で確保されてきましたが、少子化の進行や学校の働き方改革が進む中で部活動を学校単位で継続することが難しくなっています。

Q 地域移行はどのように進んでいきますか?今年度からすぐに地域に移行されるのですか?

A 地域の実情によりますが、指導者や運営する団体、活動場所等の準備ができた地域(学校)や種目から、段階的に進んでいくことが想定されます。

Q 地域クラブ等からでも大会に出場することはできますか?

A 現在、県中学校体育連盟主催の大会については、参加資格を見直し、地域クラブ等からの出場について検討しているところです。その他の大会については、大会主催者が作成する大会要項を参考にしてください。

スポーツ庁・文化庁「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」(令和4年12月)

五色台少年自然センター

・第2回 星を見る会
日程 令和5年5月13日(土) 19:30～21:30

・自然科学展示企画展「世界のゆうかんな昆虫たち」
日程 令和5年7月15日(土)～8月11日(金・祝)9:00～17:00

・自然と遊ぶサマーキャンプ
日程 令和5年8月19日(土)13:00～20日(日)15:00 1泊2日

・家族でキャンプ
日程 令和5年8月26日(土)13:00～27日(日)14:00 1泊2日

〒761-8002 高松市生島町423
TEL:087-881-4428
https://www.pref.kagawa.lg.jp/goshikidashonen/goshikidai_shonen/

屋島少年自然の家

・親子でサマーキャンプ
親子で屋島の夏の魅力を満喫しよう!
日程 令和5年7月22日(土)～23日(日) 1泊2日

・サマーチャレンジイン屋島
屋島で夏の思い出を作ろう!
日程 令和5年8月5日(土)～6日(日) 1泊2日

・親子でカヌー
親子で屋島の海を冒険しよう!
日程 令和5年8月16日(水)・17日(木)・26日(土)・27日(日) 各日午前

〒761-0111 高松市屋島東町34-1
TEL:087-843-4545
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/yashimashonen/yasho/>

※応募方法や参加費等、詳しくは、ホームページをご覧ください。※状況によっては、中止とさせていただきます場合があります。

第49回 全国高等学校総合文化祭

令和7年度に香川県で、全国の高校生による国内最大の芸術文化活動の発表の場である「かがわ総文祭2025」が開催されます。

生徒実行委員募集!

企画・運営に参加して総文祭を一緒に盛り上げてみませんか?

対象 県内の高校1年生・2年生

内容 総開会式・バレーの企画・進行、大会PRグッズ製作、オリジナル弁当の製作、イベントや国際交流事業の企画 など

締切 令和5年5月19日(金)

公募第3弾!!

①「マスコットキャラクター(愛称)」と、②「イメージソング(曲)」を募集します。たくさんのご応募をお待ちしています。

対象 県内の中学生・高校生

締切 ①令和5年6月30日(金)、②令和5年9月8日(金)

屋島の屋島寺に祀られている化け狸の「太三郎」を土台として、香川県出身の空海に由来する「お通路さん」の衣装、頭には香川の伝統工芸品「讃岐獅子頭」をかぶり、尻尾には香川の伝統的工芸品の「香川漆器」をつけたマスコットキャラクターです。

問合せ先 生涯学習・文化財課 TEL:087-832-3772

香川県教育センター相談窓口一覧

香川県教育センターでは、子どもや保護者、教職員からの、学校教育や家庭教育に関する悩みの相談に応じています。ぜひご利用ください。

●電話相談

子ども電話相談 087-813-3119 [相談時間]9:00～21:00(通年)

子育て電話相談 087-813-2040 [相談時間]9:00～21:00(通年)

24時間いじめ電話相談 087-813-1620 [相談時間]24時間(通年)

24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310 [相談時間]24時間(通年)

子どものネットトラブル相談 087-813-3850 [相談時間]9:00～17:00月～金曜日(祝日・年末年始を除く)

●来所相談 087-813-0945(予約受付)

【相談時間】月～金曜日(祝日・年末年始を除く)9:00～17:00
第2、4土曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～17:00

●メール相談 kesoudan@kagawa-edu.jp

●FAX相談 087-881-3272

【相談時間】24時間(通年) メール、FAX相談の返信には時間がかかります。

香川県教育センター相談窓口一覧はこちら ▶▶▶ 香川 教育相談窓口 検索

香川県教育センター 〒761-8031 高松市郷東町587-1
<https://www.kagawa-edu.jp/educ01/section/consul/counter>

広報紙「さめき教育ネット」の発行は、次号以降、現在の紙面から県教育委員会ホームページに掲載する方法へ移行します。

保護者の皆様へは、発行したタイミングで再度お知らせしますので、引き続きご覧いただけますようお願いいたします。

県教育委員会の公式Facebookでは、イベントの開催や参加者の募集、活動状況等をお知らせしています。県教育委員会の施設のイベント情報は、県教育委員会ホームページのイベントカレンダーをご覧ください。

香川県教育委員会 検索